

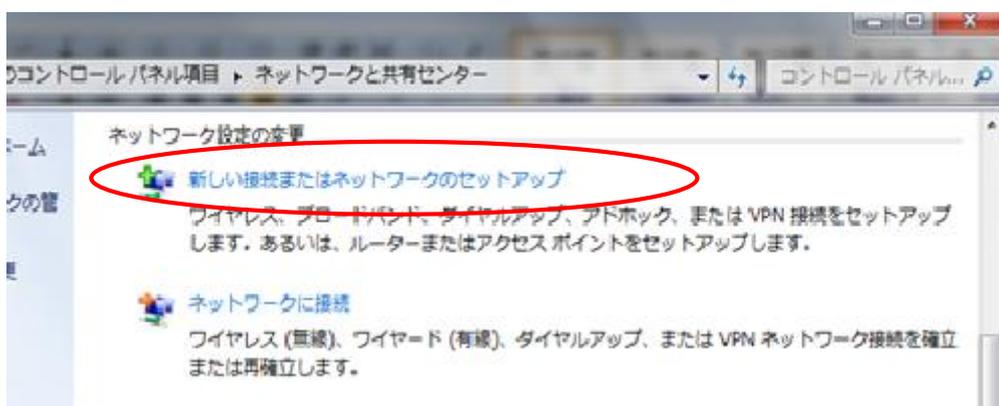
旭川医科大学無線 LAN 設定方法 (Windows 編)

(1~8は事前準備ですので2度目からは設定不要です)

1. コントロールパネルを起動し、「ネットワークと共有センター」を開きます。



2. 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」を選択します。

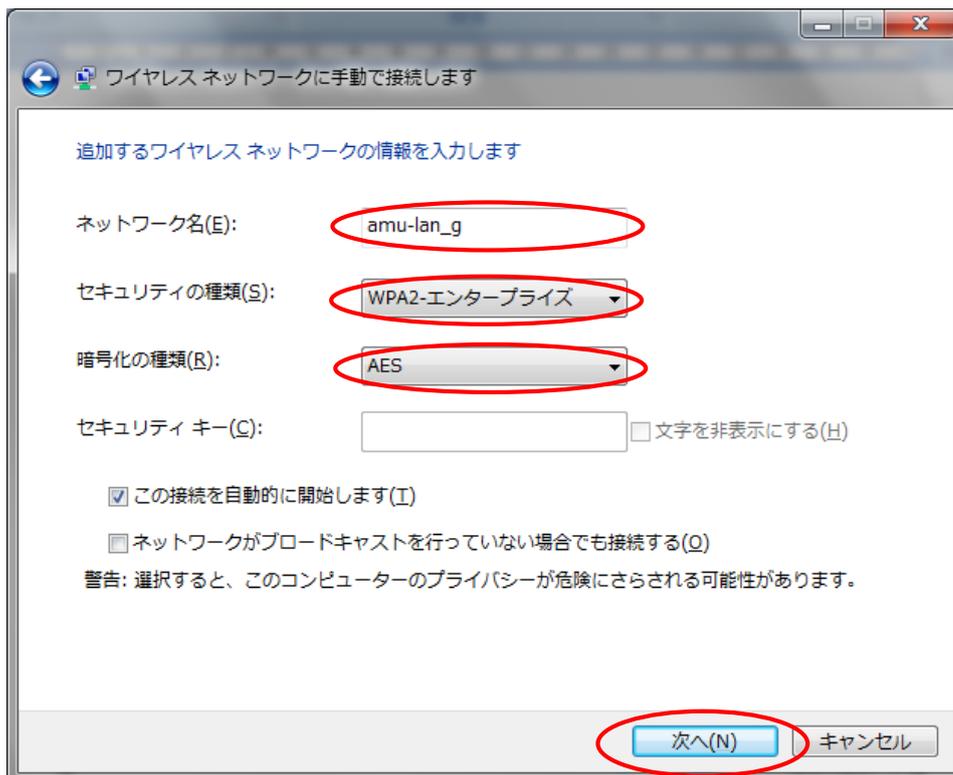


3. 「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」を選択します。

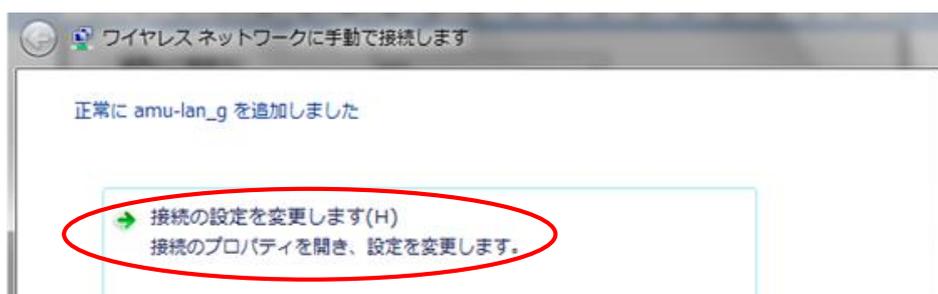


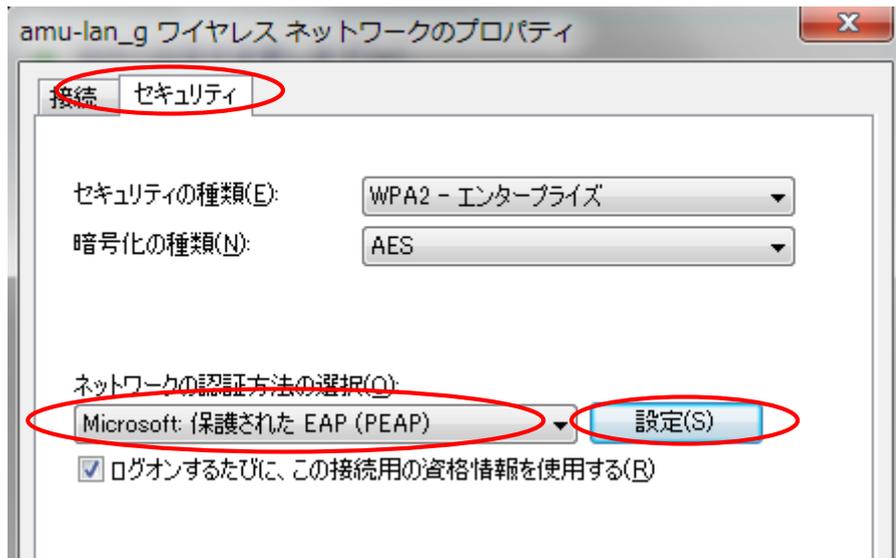
4. 「追加するワイヤレスネットワークの情報」を次のように設定して、「次へ」をクリックすると、新しいネットワークが追加されます。

ネットワーク名	amu-lan_g
セキュリティの種類	WPA2-エンタープライズ
暗号化の種類	AES

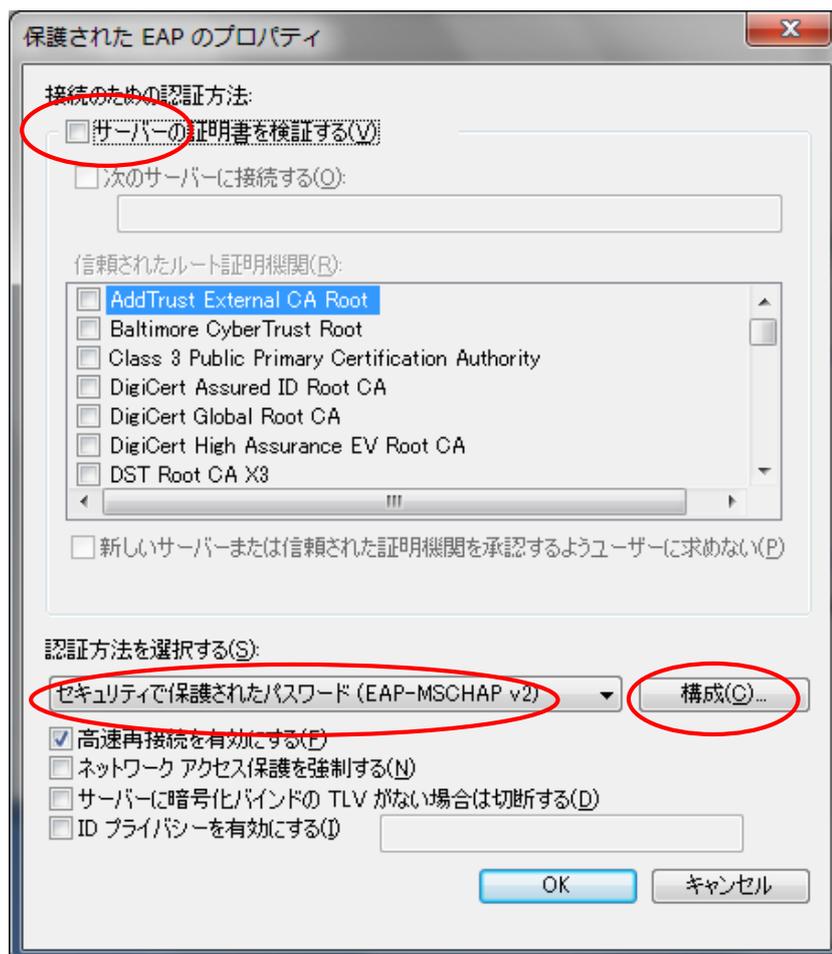


5. 「接続の設定を変更します」を選択します。選択すると「ワイヤレスネットワークのプロパティ」が表示されますので、セキュリティタブを選択します。
- 「ネットワークの認証方法の選択」が「Microsoft 保護された EAP(PEAP)」であることを確認し、「設定」をクリックします。

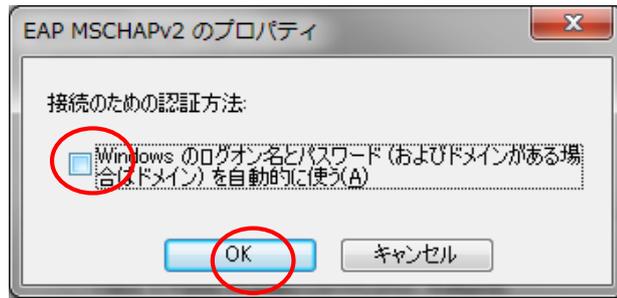




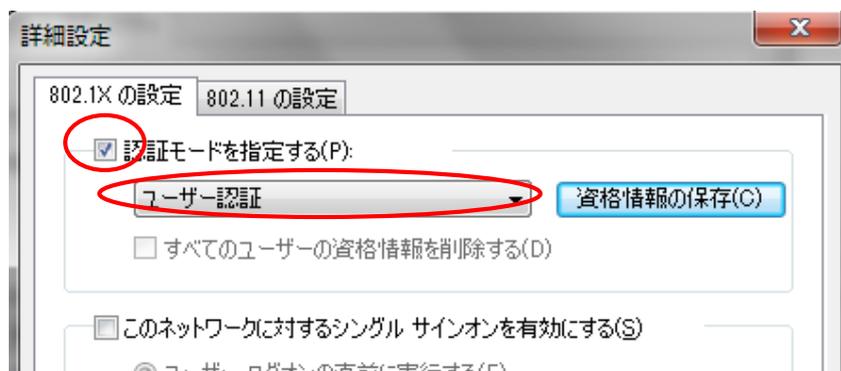
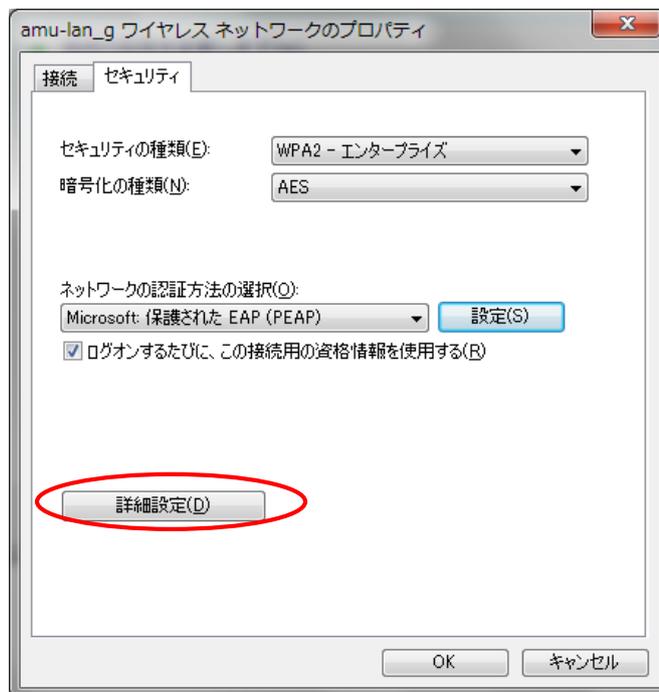
6. 「保護された EAP のプロパティ」が開きますので、「サーバの証明書を検証する」のチェックをはずしてください。また、「認証方法を選択する」が「セキュリティで保護されたパスワード(EAP-MSCHAP v2)」を選択して「構成」をクリックします。



7. 「EAP MSCHAPv2 のプロパティ」が開きますので、「接続のための認証方法」のチェックを外して「OK」をクリックします。



8. 「ワイヤレスネットワークのプロパティ」に戻りますので、下の「詳細設定」をクリックします。詳細設定画面が開きますので、「認証モードを指定する」にチェックを入れて「ユーザ認証」を選択し「OK」をクリックします。これですべての準備が完了しましたので、ネットワーク設定画面を閉じます。



9. 画面右下の通知バーからワイヤレスネットワークのアイコンをクリックします。ネットワークの一覧が表示されますので、設定した「amu-lan_g」に表示されている「接続」をクリックします。



10. ユーザ名、パスワードを入力する画面が表示されます。

ユーザ名: メールアドレスの@より前

パスワード: メールのパスワード

を入力します。「接続」が表示されれば接続完了です。

